

健診・検診
受けていますか？

自分の健康は自分で守る



人生100年時代

つい先延ばしにしてしまうと、健康診断やがん検診。家族と健康に暮らすため、趣味や仕事を続けるため、まずは自分の体に関心を持ちませんか？
特集では、皆さんが健康で元気に暮らせるよう、住民向けの健康診断や各種がん検診について紹介します。

市内の各種受診率は50%以下

市の健康診断やがん検診の受診率は左表のとおりで、決して高い数字ではありません。(表1)
結果として、がんや生活習慣に由来する病気が主な死因となっています。これらは検診を受診し、早期に見つけることで重症化を防ぐことができます。

令和2年度
市内の受診率 (表1)

健康診断※	46.2%
肺がん検診	31.1%
大腸がん検診	25.8%
乳がん検診	18.2%
胃がん検診	17.7%
子宮がん検診	13.2%

※対象者は35歳以上

死因第1位は、がん

市では毎年「がん」が死因の第1位となっています。次いで2位

早期発見で生存率アップ！

かつては不治の病と言われていた「がん」。しかし、今では医療の進歩により、治療できるようになってきました。早い段階で発見し、治療を始めれば95%の確率で治ると言われています。「早期発見できていれば…」とならないよう、毎年検診を受けましょう。

あなたは検査していますか？

チェックを付けて、確認しましょう。

血糖検査

HbA1c (ヘモグロビンエーワンシー)

血糖

身体測定

身長

体重

BMI

腹囲

尿・肝機能検査

尿糖

尿蛋白

eGFR (腎臓の動きを調べる)

血中脂質検査

中性脂肪

HDL (善玉) コレステロール

LDL (悪玉) コレステロール

その他

推定塩分摂取量

血圧測定

心電図※

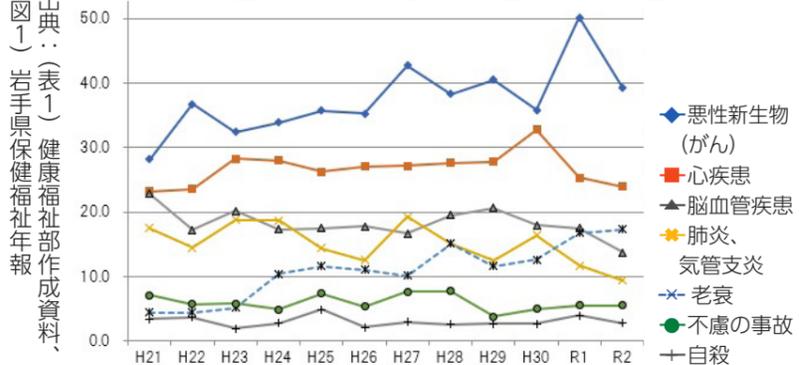
眼底検査※

※心電図と眼底検査は一部対象者のみ



市の健康診断で
全て検査可能！

市内の死因別死亡率の推移 (人口1万対) (図1)



出典：(表1)健康福祉部作成資料、(図1)岩手県保健福祉年報

に「心疾患」、3位「老衰」、4位「脳血管疾患」となります。(図1)

健康診断で体の状態を確認

生活習慣病の早期発見には、まず体の状態を知る必要があります。健康診断の主な検査項目は、身長・体重・腹囲測定、尿検査、血圧測定、血液検査です。これらの検査により、内臓脂肪の蓄積や血管変化の状態などが分かります。がんに次いで死因として多い心疾患と脳血管疾患は、初期段階で

は自覚症状がないため、原因となる脂質異常や高血圧などを健康診断で見つけなければいけません。

自分の健康を守るために

市では、健康診断の他に、胃がん検診、大腸がん検診、腹部超音波検診、肺がん検診、前立腺がん検診、乳・子宮がん検診などを実施しています。自分の健康を守るために、ぜひ受診しましょう。

広報にのへ 11月1日号 CONTENTS -目次-

- 02 01 リンゴ採れた！
自分の健康は、自分で守る
- 10 06 へのトピックス
News & Information
100歳のお祝い
二戸市民文士劇「新説相馬大作」
- 18 NINOHE high school life!
- 19 きらり！明日の風
〜酒多 涼悟さん〜
- 20 ゆるトシ
こしゃーる
図書館情報
小さな美術館
アクティブにのへ
- 21 公民連携まっくくり通信
休日当番医、慶弔など今年もたくさん収穫したよ！
- 22
- 23
- 24



亀麿くんイラスト きり光乗

